# Ⅲ 令和元年度理工科系大学等への推薦入学等による進学状況調査結果について

公益社団法人 全国工業高等学校長協会 付属工業教育研究所

## 1 調査結果について

令和元年度は工業系高校より理工科系国公立大学へ 604 人が進学(昨年 716 人)している。国立大学進学者は 53 大学 416 人(昨年 501 人)、公立大学進学者は 32 大学 188 人(昨年 215 人)である。昨年度と比較すると合格者は国立大学では 85 人、公立大学では 27 人の減少となっている。不合格者については昨年より 74 人減少し 432 人(昨年度 506 人)となっている。理工科系私立大学進学者は 150 以上の大学に 6,031 人となっている。

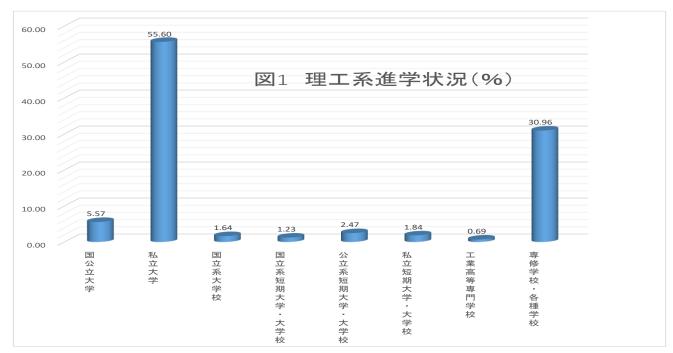
職業能力開発大学校(全国 10 地区に 11 校設置)、防衛大学校への進学者は 178 人(昨年 160 人)となっている。

また、工業系高校より 4 年次に編入することにより卒業後 4 年生大学に編入可能である工業高等専門学校等への進学者は 75 人 (昨年 107 人) である。

さらに、私立大学付属短期大学部等の理工系短期大学への進学者は約200人(昨年208人)、全国に12校設置されている職業能力開発短期大学校には133(昨年131人)、各都道府県立工科系短期大学(校)等には268人(昨年301人)が進学している。

今回の調査を前回の調査と比較検討したが実数、割合とも大きな変動はなかったが、会員校生徒数が減少をしており、進学者数が10,924人と昨年の11,088人に比べ164人減少した。





#### 2 国公立大学について

例年工業系高校卒業生の3割強が上級学校に進学している。進学先である理工科系国公立大学等は積極的に推薦、A0入試等で工業系高校卒業生を受け入れている。国公立大学の推薦入学等入試の形態には、専門高校枠、工業高校枠、県内枠、地域枠等の公募推薦が多く、一般推薦、A0入試等を加えると多岐にわたっている。多くの工業系高校生が、さまざまな受験方法を活用して受験にチャレンジしていること、また、国立大学が地元の工業高校等と積極的に連携を取りながら活動していることもあり、国公立大学

への進学が以前より有利になってきているとともに、大学側が専門高校枠(工業高校枠)や AO 入試を積極的に設けるなど、フレキシブルな入試の実施により国公立大学を目指す進学者も増えてきているものと思われる。しかしながら、今回の調査でも国公立大学の不合格になった生徒はかなりの数にのぼる。報告のあった不合格者数は 432 人(昨年 506 人)であり受験者の約 41.7%である。(総受験者数は昨年度に比べ 186 名減少)国公立大学に挑戦する意欲ある生徒の合格者を増やすことは工業高校のイメージアップに繋がると考える。国公立大学の専門高校枠や AO 入試枠は増加傾向にあるので、生徒には入学当初から的確な受験情報を知らせると同時に、教師集団による学力面の補習や工業系高校で学んできた知識や技術の成果、また、課題研究を通した研究活動成果をまとめ上げプレゼンテーション力の育成等を含め生徒への積極的なサポート体制により、国公立大学進学への道を開くことが受験者の増加と不合格者の減少に繋がっていくのではないかと考える。

### 3 私立大学等について

今回の調査では、進学者の 55.2%が 4 年制私立理工科系大学に進学しおり、150 以上の大学に 6,031 人 (昨年 6,322 人) が進んでいる。私立理工科系大学は積極的に工業系高校卒業生を受け入れており、愛知工業大学の 362 人を筆頭に金沢工業大学、日本大学、日本工業大学等 16 大学にそれぞれ 100 名以上が進学している。

#### 4 おわりに

最近の四年制大学の入試は多種多様となっているが、三本柱は一般入試、A0 入試、推薦入試といわれている。[表 2]より、それぞれの入学者については、国立大学ではAO入試 4.1%、推薦入試 12.2%、一般選抜が 83.2%、さらに公立大学では A0 入試約 2.8%、推薦入試 25.1%、一般選抜が 71.7%となっている。

私立大学においては定員の半数以上を AO 入試と推薦入試により入学させていることがわかる。

[表1] は平成12年度と平成30年度大学入学者選抜実施状況を比較したものである。

(下表資料:表1、表2は文部科学省HPより抜粋)

[表 1]をみると平成 12 年度では AO 入試の割合は国公私立大学を合わせても 1.4%の割合であったが、 平成 30 年度では AO 入試実施率は 9.9%に増加している。また[表 2]では現在の国立、公立、私立大学の 入学者選抜実施状況を知ることができる。

表1 四年制大学入試状況平成12年度と平成30年度の比較						
平成12年度		平成30年度				
AO入試	1.4%(8, 117人)	AO入試	9.9%(61,127人)			
推薦入試	31.7%(188, 083人)	推薦入試	36.8%(227,006人)			
一般入試	65.8%(389, 851人)	一般入試	53.0%(326,643人)			
その他	1.1%%(6,827人)	その他	0.3%(1,826人)			
入学者計	592, 878人	入学者計	616,602人			
(注)その他は専門高校枠、社会人入試、帰国子女、中国引き揚げ者等入試など						

[表 2]で比較すると平成 30 年度は平成 12 年度 (A0 入試実施開始年度) に比べ、A0 入試、推薦入試を経た入学者が大きく増加し入試方法が多様化している。また、国公私立別で比較すると国公立大学では一般選抜が中心であるが、私立では半数以上が A0 入試、推薦入試を経て入学している。

今回の回答率は96% (昨年96%)であった。また、会員校の担当者から入力に関する質問や調査方法、 内容に関してさまざまな問合せをいただいたが、調査結果を通して工業高校からの進学に関する具体的 な実情を把握することができた。特に、国公立大学の専門高校枠で189人 (昨年198人)、A0入試で193 人 (昨年224人)が合格している。 今後は調査方法や内容をよく精査しその結果等や正確な情報を全国に発信していきたい。今回も多くの会員校からご協力をいただいたが、会員校全てから資料の提供があったわけではないので進学実績の多い高校でも調査対象からもれている場合がある。

今後もこの理工科系大学等への推薦入学等による進学調査を継続して実施する予定であるので、多くの学校から資料提供をお願いする。調査方法、調査時期等を含め、調査結果(データ)を有効活用できるように改善し、課題等の解決を目指して努力していく所存である。

表2 平成30年度大学入学者選抜実施状況(文部科学省のHPより抜粋)						
国	立大学	公	立大学	私立大学		
AO入試	4. 1%(4, 016人)	AO入試	2. 8%(927人)	AO入試	11.6% 56, 184人)	
推薦入試	12. 2% 11, 990人)	推薦入試	25. 1%(8, 344人)	推薦入試	42.6%(206,672人)	
一般入試	一般入試 83.2%(81,459人)		71.7(23,788人)	一般入試	45.6%(221,396人)	
その他 0.5%(442人) その他 0.4%(130人) その他 0.3%(1,254人)						
入学者 計	97, 907人	入学者 計	33, 189人	入学者 計	485, 506人	
(注)「その他」:専門高校枠、総合学科卒業生入試、社会人入試、帰国子女、中国引揚者子女等						

[表3]は進学状況調査結果、[表4]は、項目別推薦結果、[表5]は国公私大別推薦入試結果である。 また、[表6]は、四年制大学の受験者の不合格者数である。

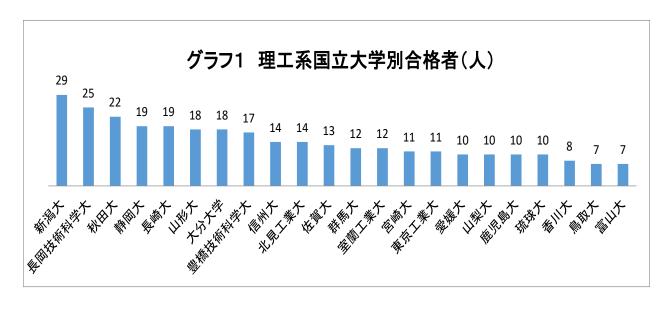
表3・理工科系大学等への進学状況調査結果(令和2年3月卒業生)(単位:人)							
校 種	推薦·男	合格·男	推薦·女	合格·女	推薦·合計	推薦·合格	
国立大学	583	356	90	60	673	416	
公立大学	303	152	60	36	363	188	
私立大学	6,226	5,458	616	573	6,842	6,031	
国立系大学校	182	164	16	14	198	178	
国立系短期大学校	141	126	7	7	148	133	
公立系短期大学·大学校	270	247	25	21	295	268	
私立短期大学·大学校	193	185	15	15	208	200	
工業高等専門学校	99	63	16	12	115	75	
専修学校·各種学校	3,276	3,122	296	313	3,572	3,435	
合 計	11,273	9,873	1,141	1,051	12,414	10,924	

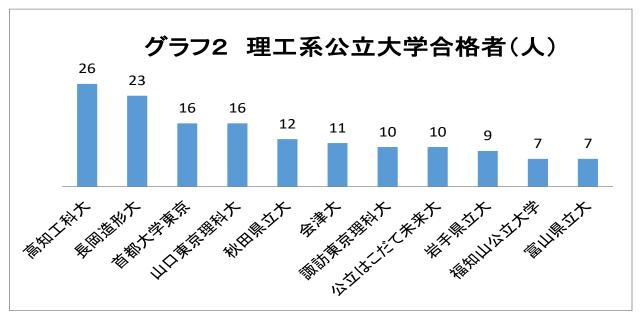
表4·四年制大学推薦別合格者数(人)							
項目別推薦	国立大学	公立大学	私立大学	合	計		
専門高校枠推薦	146	43	381		570		
公募推薦	75	36	348		459		
一般推薦	41	27	140		208		
スポーツ推薦	5	0	167		172		
地域枠推薦	1	15	0		16		
指定校推薦	1	6	3,721		3,728		
AO入試	135	58	958		1,151		
その他	12	3	316		331		
合 計	416	188	6,031		6,635		

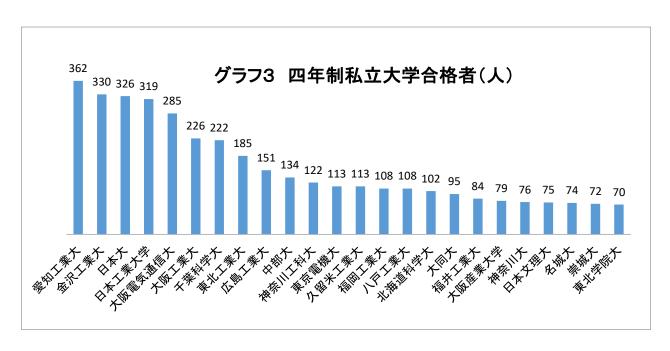
表5・推薦入試四年制大学の合格者について(人)									
	推薦·男 合格·男 推薦·女 合格·女 推薦·合計 合格·合計								
国立大学	583	356	90	60	673	416			
公立大学	303	152	60	36	363	188			
私立大学	6,226	5,458	616	573	6,842	6,031			

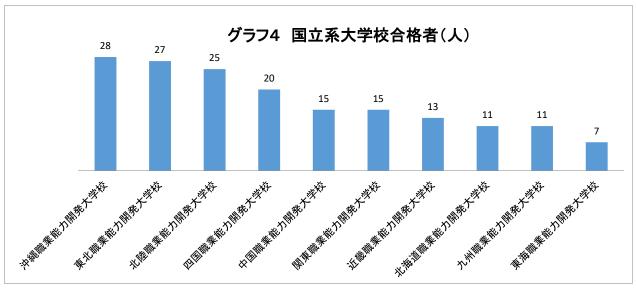
表6•推薦入試不合格者						
卒業年 国立大学 公立大学 私立大学 合計						
平成31年3月卒業生	362人	144人	1,042人	1,548人		
令和2年3月卒業生 257人 175人 811人 1,243人						

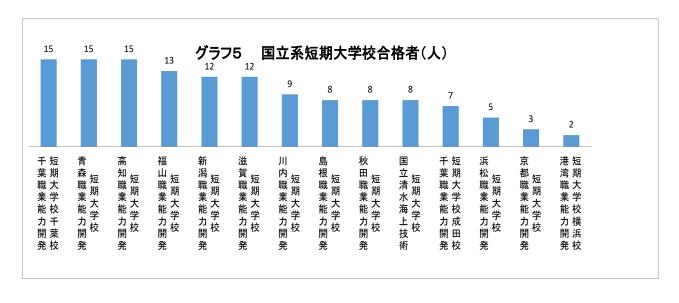
[グラフ1]、[グラフ2]、[グラフ3]等の以下のグラフは国公立大学等の合格者人数の一部を示したものである。統計資料等があるので最後までご確認ください。

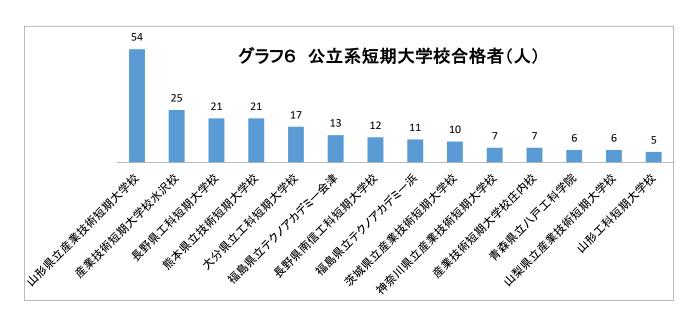


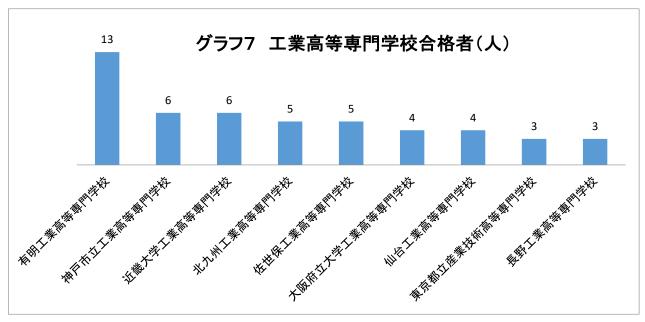


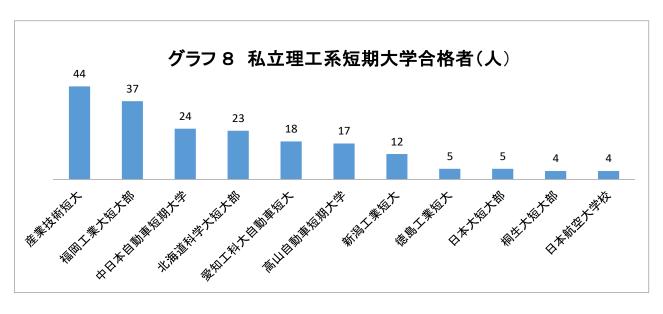


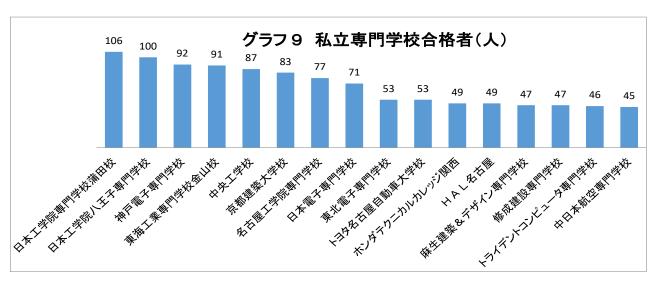


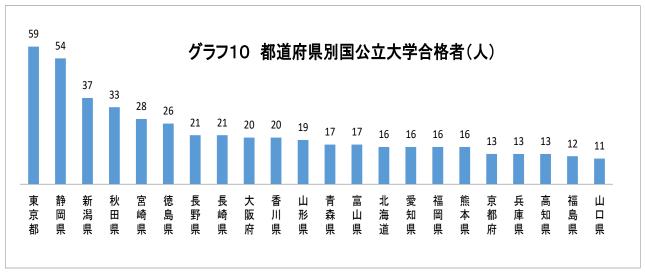


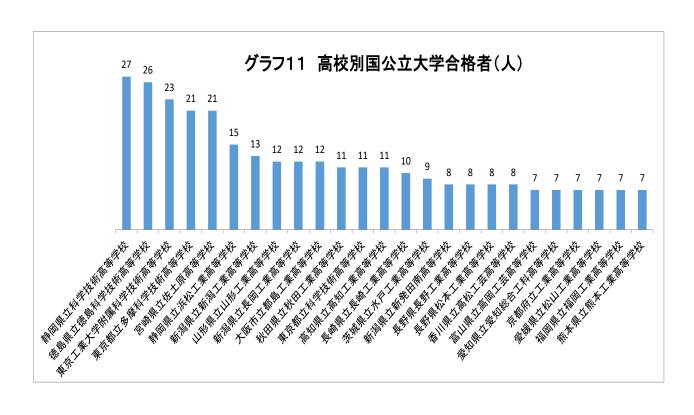












	令和元年原	度 国公立大学	合計者数(令和	12年3月調査)	
番号	都道府県	国立	公立	合計	ブロック別計
1	北海道	11	5	16	16
2	青 森	10	7	17	
3	岩 手	3	3	6	
4	宮城	1	1	2	89
5	秋田	21	12	33	09
6	山 形	15	4	19	1
7	福島	6	6	12	
8	茨 城	2	7	9	
9	栃木	7	3	10	1
10	群馬	3	0	3	1
11	埼玉	0	0	0	87
12	 千 葉	3	0	3	87
13	東京	39	20	59	1
14	神奈川	0	0	0	1
15	山梨	2	1	3	1
16	新潟	34	3	37	
17	長野	14	7	21	1
18	富山	7	10	17	82
19	石川	3	1	4	1
20	福井	3	0	3	1
21	静岡	41	13	54	
22	愛知	13	3	16	70
23	岐阜	7	1	8	79
24	三重	1	0	1	1
25	滋 賀	1	0	1	
26	京都	9	4	13	1
27	大 阪	8	12	20	40
28	兵 庫	10	3	13	48
29	奈 良	0	0	0	1
30	和歌山	1	0	1	1
31	鳥取	0	1	1	
32	島根	4	0	4	1
33	岡山	1	8	9	27
34	広島	1	1	2	1
35	山口	0	11	11	1
36	徳島	24	2	26	
37	香川	9	11	20	^7
38	愛 媛	6	2	8	67
39	高知	0	13	13	1
40	福岡	14	2	16	
41	佐賀	3	0	3	1
42	長崎	19	2	21	1
43	熊本	13	3	16	1
44	大 分	5	0	5	109
45	宮崎	23	5	28	1
46	鹿児島	10	0	10	1
47	沖縄	9	1	10	1
合計	· -	416	188	604	604

